

Service Pack for RV3000 (SPR)

Version 4.41 4

Readme

2024年10月

1. はじめに

このたびは、日立高信頼サーバ RV3000 をご利用いただき誠にありがとうございます。
ご使用になる前に、必ず本内容をご確認ください。

1.1 他社所有名称に対する表示

Microsoft および Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Intel、インテル、Xeon は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。

Linux は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。

Red Hat は、米国およびその他の国で Red Hat, Inc. の登録商標もしくは商標です。

iLO は、Hewlett Packard Enterprise Development LP の商標です。

1.2 注意事項

- (1) 本書は改良のため、予告なしに変更することがあります。
- (2) Service Pack for RV3000 のご使用に当たっては、<CD ドライブ>¥EULA に格納された「エンドユーザー使用許諾契約書」をお読みください。
- (3) Service Pack for RV3000 に瑕疵が無いことを保証するものではありません。
- (4) Service Pack for RV3000 は、「3 適用機種及びOS」記載のプラットフォームでご使用いただけます。
- (5) 天災、人災、事故等で Service Pack for RV3000 使用中に電源が切れますとシステム装置が正常に動作しなくなることがありますので十分に気を付けてください。
- (6) お客様は、Service Pack for RV3000 並びに本書の全部又は一部を単独で又は他の情報等と組み合わせ、直接又は間接に以下に該当する取扱いをする場合、「外国為替及び外交貿易」の規制及び米国輸出管理規制等外国の輸出関連法規を確認し、適正な手続きを行う必要があります。

- 輸出するとき。
- 海外へ持ち出すとき。
- 非居住者へ提供し、又は使用させるとき。
- 上記に定めるほか、「外国為替及び外国貿易法」又は外国の輸出関連法規に定めがあるとき。

本ファイルに含まれている、いかなるファイルの内容の全部またはその一部を、無断で掲載またはコピーすることを固く禁じます。

1.3 変更履歴

発行日	変更内容
2024年10月	初版

2. Service Pack for RV3000 (SPR) について

Service Pack for RV3000(以降 SPR と呼びます)は、1 台または複数台の RV3000 サーバのファームウェア/システムソフトウェアの更新を簡素化するソリューションです。

SPR には、サーバ/コントローラ/ストレージのファームウェア/ドライバ/ユーティリティパッケージが含まれます。また、SPR に収録されている Smart Update Manager(以降 SUM と呼びます)は、更新されたファームウェアおよびシステムソフトウェアをデプロイする推奨ツールです。

SPR/SUM を使うことで、ファームウェアおよびシステムソフトウェアのオンラインアップデートが可能となります。アップデート操作を SUM に統合することにより、個々の RV3000 サーバのアップデートが迅速になり、システム全体のアップデート時間を短縮することができます。

SPR は定期的にリリースされます。最新版の SPR を使用して更新することを推奨します。

3. 適用機種及び OS

3.1 適用機種

- RV3000 A3 モデル

3.2 適用 OS

- Red Hat® Enterprise Linux® Server 9.2

4. 注意事項

4.1 OS の新規・再セットアップの場合の注意事項

OS の新規・再セットアップの際、初回の SPR 適用では、ファームウェアコンポーネントを除外し、ドライバ/ユーティリティコンポーネントのインストールを先に実施してください。これにより、デバイスの検出及びファームウェアの書き込みに適切なドライバ/ユーティリティがインストールされます。ドライバ/ユーティリティのインストール後は、OS を再起動し、再度 SUM を実行してファームウェアの更新を行ってください。

SUM でファームウェアコンポーネントを除外し、ドライバ/ユーティリティコンポーネントのみのインストールを指定するには、次の手順により行います。

GUI の場合：

SUM を起動し、「展開サマリー(Deployment summary)」画面右上の[アクション(Actions)]-[アドバンスドオプション(Advanced Options)]から「アドバンスドオプション(Advanced Options)」画面を開き、「インストールオプション(Installation Options) “の項目で“ソフトウェアのアップグレード (Upgrade Software) “を選択し、“OK”ボタンを押してください。

CLI の場合：

"--softwareonly"パラメーターを使用してください。

例) # ./smartupdate --s --softwareonly

4.2 SUMによるアップデート時の注意事項

(1) ファームウェア/ドライバの依存関係について

アップデート対象のファームウェア/ドライバには依存関係を持つ場合があります、一度のSUMの実行では全て更新できない場合があります。このため、SUMアップデート後、全ての更新対象がアップデートされているかを確認してください。もし、アップデートされていないパッケージがある場合、再度SUMを実行してください。全てアップデートされたかは、次の手順により確認できます。

GUIの場合：

SUMを起動し、「展開サマリー」画面にて、「推奨されたコンポーネント」数表示が、「0」となっていることを確認してください。

CLIの場合：

"--report"パラメータを使用してレポート作成し、作成されたレポートを参照してください。レポート出力先は画面に表示されます。レポートを参照し、"Install Needed"の項目が、"0"となっていることを確認してください。

(2) 適用バージョンについて

SUMを使用して更新作業を行う場合、適用対象として自動選択されるものは、新規にインストールされるもの、およびSPR収録バージョンが適用済みバージョンより新しいものとなります。

ネットワークアダプタ及びファイバーチャネルホストバスアダプタは、SPR収録のドライバ/ファームウェアの組み合わせでご使用いただくことを推奨しています。適用済みバージョンがSPR収録済みバージョンより新しい場合、該当コンポーネントが適用対象として自動選択されません。その場合、以下の手順で対象コンポーネントを手動で選択し、適用してください。

【手動適用方法】

SUMを起動し、「展開サマリー(Deployment summary)」画面で、「コンポーネントの選択状態」が「選択」表示(*)となっているコンポーネントを確認し、ネットワークアダプタファームウェアまたは、ファイバーチャネルホストバスアダプタのファームウェアの場合は、当該コンポーネントを選択(*)して、「展開(Deploy)」ボタンを押してください。

※：コンポーネントが選択されると、「コンポーネントの選択状態」が、「選択済み」もしくは「強制」と表示されます。

【注意】

デバイスによっては、適用バージョンに関して、個別にアドバイザリが発行されている場合があります。本ファームウェアの適用に当たっては、アドバイザリを参照してください。

(3) SUMの展開モードに関する補足説明

SUMにはいくつかのアップデート方法(展開モード)があります。展開モードにより、対象OS/更新対象が異なりますので、以下の表を参照の上、展開モードを決定してください。

SUM 展開モード		展開対象 OS	更新対象	
		RHEL	ファームウェア	ソフトウェア (ドライバ、ユーティリティ等)
オンライン	ローカル	○	○	○
	リモート(※1) (OS を介した アップデート)	○	○	○
	リモート(※2) (iLO レポジトリ アップデート)	○	○	○
オフライン		○	○	—

※1：対象ノードにホスト OS の IP アドレスを指定した場合。SUM 実行クライアント OS は、Windows/RHEL が利用可能。

※2：対象ノードに iLO アドレスを指定した場合。対象ノードのホスト OS に iSUT 及び AMS のインストール・設定が必要。SUM 実行クライアント OS は、Windows/RHEL が利用可能。

(4) SUM GUI での適用パッケージの選択について

SUM GUI を使用している場合、インベントリが完了すると展開(Deploy)するパッケージの確認画面が表示されます。

確認画面では、選択した SPH/ベースラインに含まれる更新パッケージのうち、対象装置に適用可能なパッケージが表示され、適用が推奨される(現在のバージョンより新しい)パッケージが展開対象として自動的に選択されます。(選択されたパッケージは、行背景が反転し「選択済み」(選択済み)または「Selected」(Selected)ボタン表示となります。ボタンをクリックすると、選択が解除され「選択」(選択)「Select」(Select)ボタン表示となります。)

自動選択されなかったパッケージは、「強制」(強制)または「Force」(Force)ボタンをクリックすることで強制的に適用対象とすることができます。(強制適用を選択した場合、行背景が反転し「強制」(強制)「Forced」(Forced)ボタンで表示されます。)

【注意】

ファームウェア/ドライバ/ユーティリティは、別途ご案内のない限り、最新のものをご使用いただくことを推奨しています。特に、強制適用を選択した場合、選択したバージョンが古いとダウングレードとなりますので、意図せずダウングレードしてしまうことが無いよう、操作には注意してください。

(5) iLO レポジトリを利用したアップデートについて

コンポーネントの形式によって、iLO レポジトリを使用した iLO 経由でコンポーネントが展開(Deploy)されます。iLO レポジトリにアップロードされたコンポーネントは、インストールキューに追加され順次展開されていきます。

この時、キューに追加された途中のコンポーネントで展開エラーが発生した場合、以降のコンポーネント

は展開保留状態となります。その状態のコンポーネントがキューに存在すると、以降 iLO レポジトリを利用したアップデートができません。

次に示すエラー状態を参照の上、上記状態と判断できる場合は、インストールキューに残っているコンポーネントをすべて削除し、再度 SPR を適用してください。

(6) SUM 実行でのインベントリ失敗時の対応について

SUM は、アップデートに必要なデバイスならびにソフトウェア等の情報を iLO 経由で取得します。iLO の状態により、まれに情報取得できないことがあり、以下に示すようにインベントリに失敗します。

【インベントリ失敗時の表示例】



SUM を再実行しても本エラーが解消されない場合は、下記のいずれかの手順を実施してください。

- (1) iLO の再起動（リセット）を実施してください。
- (2) オンラインアップデート(OS 稼働中のアップデート)の場合、装置の再起動を実施してください。
- (3) 装置の給電を停止(電源ケーブルの抜去や UPS の出力停止等)後、10 秒待った後に給電を再開してください。

4.3 SUM でのランゲージパックバージョン表示と適用について

SUM(Smart Update Manager)で表示される、適用中のランゲージパックのバージョンが正しく表示されない場合があります。正しいバージョンを確認するためには、iLO WEB インタフェースの[管理]>[言語]ページより現在適用中の言語パックのバージョンをご確認下さい。

また、この結果、SUM でランゲージパックが適用対象として正しく選択されない可能性があります。

目的のバージョンのランゲージパックが適用されていないのに、SUM 実行後の「展開サマリー」画面で、ランゲージパックが適用対象として選択されない場合があります。この場合は、ランゲージパックを手動で選択し展開を実施してください。

目的のバージョンのランゲージパックが適用済みであっても、SUM 実行後の「展開サマリー」画面で、ランゲージパックが適用対象として自動的に選択されている場合があります。この場合は、ランゲージパ

ックの適用は不要ですので、選択を解除してから展開を実施してください。

4.4 SUM での iLO を使用したランゲージパック適用に関する制限事項

SUM で対象ノードとして、システム装置の iLO を追加(ノードの IP アドレスに iLO の IP アドレスを指定、ノードタイプに iLO を選択)した場合、ランゲージパックが対象に含まれず更新されません。ランゲージパックは別途下記方法にて更新ください。

- SUM をローカルホスト上で実行
- SUM で対象ノードとしてシステム装置の OS の IP アドレスを指定して実行
- iLO WEB インタフェースを使用して実行

【iLO WEB インタフェースからの更新手順】

(1) 以下の手順で、事前に SPR package ファイルからランゲージパックファイルを取り出してください。

RHEL 上の任意のディレクトリに、SPR の packages ディレクトリ下にある、『5.1.4 Firmware - Lights-Out Management』の「Language Pack - Japanese」記載の"firmware-ilo6-lpk-ja-*****.rpm"を格納してください。格納したディレクトリに移動し、次のコマンドを実行して rpm パッケージを展開します。

```
$ rpm2cpio firmware-ilo6-lpk-ja-*****.rpm | cpio -idv
```

展開したファイルの中から、"lang_ja_***.lpk"を取り出してください。

- (2) 装置のシャットダウンを行ってください。
- (3) iLO WEB インタフェースの「ファームウェア & OS ソフトウェア」タブを開いてください。
- (4) 「ファームウェアアップデート」をクリックし、「ローカルバイナリファイル」に先ほど取り出したランゲージパックファイルを指定し、「フラッシュ」を選択してください。
- (5) 2~3 分後に完了のメッセージが表示されます。その後 iLO が自動的に再起動します。

4.5 SUM オフライン展開モードご使用時の注意事項

SPR の ISO イメージを、iLO 仮想メディアデバイスにマウントして SUM のオフライン展開モードご使用の場合、iLO の『ネットワークインターフェイス設定』が『共有ネットワークポート』構成となっていると、SUM の起動途中でエラーになることがあります。

iLO の『ネットワークインターフェイス設定』を『共有ネットワークポート』構成でご使用の場合、ISO イメージを書き込んだ媒体をご用意いただき、内蔵もしくは USB 接続の DVD ドライブを使用して SUM のオフライン展開モードを起動してください。

5. SPR 収録コンテンツ一覧

SPR の iso イメージに含まれるドライバ、ファームウェア、ユーティリティ(ソフトウェア)を示します。
SPR を使ってアップデート作業を行うには、iso イメージもしくは iso イメージを書き込んだメディアをマウント後、SUM を実行してください。SUM の GUI モードで使用する場合、OS 別の実行するコマンドを以下に示します。(管理者権限で実行してください。)

Windows 環境：

```
¥launch_sum.bat
```

Linux 環境：

```
/launch_sum.sh
```

次節以降、カテゴリ別にパッケージの情報を示します。

5.1.1 Application - System Management

No.	Description	Package filename	Device	Package Version	Firmware/ Driver version	Update
1	Integrated Smart Update Tools for Linux x64	sut-5.0.0-13.linux.x86_64.rpm	-	5.0.0.0	5.0.0-13.linux	新規追加

5.1.2 BIOS - System ROM

No.	Description	Package filename	Device	Package Version	Firmware/ Driver version	Update
2	Online ROM Flash Component for Linux - System ROM U54	firmware-system-oem-u54-2.16_2024_03_01-1.1.x86_64.rpm	System BIOS - U54	2.16_03-01-2024	v2.16 (03/01/2024)	新規追加
3	ROM Flash Firmware Package - System ROM U54	OEM.U54_2.16_03_01_2024.fwpkg	System BIOS - U54	2.16_03-01-2024	v2.16 (03/01/2024)	新規追加

5.1.3 Driver - Network

No.	Description	Package filename	Device	Package Version	Firmware/ Driver version	Update
4	HPE Broadcom NetXtreme-E Drivers for Red Hat Enterprise Linux 9	kmod-bnxt_en-1.10.2-228.0.133.0.rhel9u2.x86_64.rpm	BCM 57416 10GbE 2p BASE-T Adptr	1.10.2-228.0.133.0	1.10.2-228.0.133.0.rhel9u2	新規追加
5	HPE Broadcom NetXtreme-E Drivers for Red Hat Enterprise Linux 9	kmod-bnxt_en-1.10.2-228.0.133.0.rhel9u2.x86_64.rpm	BCM 57416 10GbE 2p BASE-T OCP3 Adptr	1.10.2-228.0.133.0	1.10.2-228.0.133.0.rhel9u2	新規追加
6	HPE Broadcom NetXtreme-E RoCE Library for Red Hat Enterprise Linux 9 Update 2.	libbnxt_re-228.0.133.0-rhel9u2.x86_64.rpm	BCM 57416 10GbE 2p BASE-T Adptr	228.0.133.0	228.0.133.0	新規追加
7	HPE Broadcom NetXtreme-E RoCE Library for Red Hat Enterprise Linux 9 Update 2.	libbnxt_re-228.0.133.0-rhel9u2.x86_64.rpm	BCM 57416 10GbE 2p BASE-T OCP3 Adptr	228.0.133.0	228.0.133.0	新規追加
8	HPE Broadcom tg3 Ethernet Drivers for Red Hat Enterprise Linux 9	kmod-tg3-3.139k-1.rhel9u2.x86_64.rpm	Broadcom BCM5719 Ethernet 1Gb 4-port Base-T Adapter for HPE	3.139k-1	3.139k-1.rhel9u2	新規追加
9	HPE Broadcom tg3 Ethernet Drivers for Red Hat Enterprise Linux 9	kmod-tg3-3.139k-1.rhel9u2.x86_64.rpm	Broadcom BCM5719 Ethernet 1Gb 4-port Base-T OCP3 Adapter for HPE	3.139k-1	3.139k-1.rhel9u2	新規追加

5.1.4 Firmware - Lights-Out Management

No.	Description	Package filename	Device	Package Version	Firmware/ Driver version	Update
10	Language Pack - Japanese	firmware-ilo6-lpk-jari11-1.57-1.1.x86_64.rpm	Japanese Language Pack 6	1.57	1.57.03	新規追加
11	Online ROM Flash Component for Linux - iLO 6	firmware-ilo6-1.58-1.1.x86_64.rpm	iLO 6	1.58	1.58	新規追加
12	Online ROM Flash Firmware Package - iLO 6	ilo6_158.fwpkg	iLO 6	1.58	1.58	新規追加

5.1.5 Firmware - Network

No.	Description	Package filename	Device	Package Version	Firmware/ Driver version	Update
13	Broadcom Firmware Package for BCM5741x adapters	bcm228.1.111.0.pup.fw pkg	BCM 57416 10GbE 2p BASE-T Adptr	228.1.111.0	228.1.111.0	新規追加

14	Broadcom Firmware Package for BCM5741x adapters	bcm228.1.111.0.pup.fw pkg	BCM 57416 10GbE 2p BASE-T OCP3 Adptr	228.1.111.0	228.1.111.0	新規追加
15	Broadcom NX1 Online Firmware Upgrade Utility for Linux x86_64	firmware-nic-bcm-open-2.36.0-1.1.x86_64.rpm	Broadcom BCM5719 Ethernet 1Gb 4-port Base-T Adapter for HPE	2.36.0	20.28.41	新規追加
16	Broadcom NX1 Online Firmware Upgrade Utility for Linux x86_64	firmware-nic-bcm-open-2.36.0-1.1.x86_64.rpm	Broadcom BCM5719 Ethernet 1Gb 4-port Base-T OCP3 Adapter for HPE	2.36.0	20.28.41	新規追加

5.1.6 Firmware - Storage Fibre Channel

No.	Description	Package filename	Device	Package Version	Firmware/Driver version	Update
17	HPE Firmware Flash for QLogic Fibre Channel Host Bus Adapters - Linux (x86_64)	firmware-fc-qlogic-2023.10.01-2.2.x86_64.rpm	HPE SN1610Q 32Gb 2-port Fibre Channel Host Bus Adapter	2023.10.01 (b)	02.09.07	新規追加

5.1.7 Firmware - System

No.	Description	Package filename	Device	Package Version	Firmware/Driver version	Update
18	Firmware Package - UBM3 Backplane PIC PLDM Firmware for Gen10/Gen10P/Gen11 servers usage	HPE_UBM3_1.24_E.fw pkg	UBM3 Backplane PIC	1.24 (E)	1.24	新規追加
19	Firmware Package - UBM6 Backplane PIC PLDM Firmware for Gen10/Gen10P/Gen11 servers usage	HPE_UBM6_1.04_A.fw pkg	UBM6 Backplane PIC	1.04	1.04	新規追加
20	Online ROM Flash for Linux - Server Platform Services Manageability Engine Firmware for the 4th Generation Intel Xeon Processor based systems	firmware-u54sps-06.01.04.005.0-1.1.x86_64.rpm	U54 ME Seamless Update Image	06.01.04.005.0	06.01.04.005	新規追加
21	ROM Flash Firmware Package - Server Platform Services Manageability Engine Firmware for the 4th Generation Intel Xeon Processor based systems	OEM.SC_U54_ME_06.01.04.005.0.fw pkg	U54 ME Seamless Update Image	06.01.04.005.0	06.01.04.005	新規追加

5.1.8 Software - Lights-Out Management

No.	Description	Package filename	Device	Package Version	Firmware/Driver version	Update
22	HPE Lights-Out Online Configuration Utility for Linux (AMD64/EM64T)	hponcfg-6.0.0-0.x86_64.rpm	-	6.0.0-0 (A)	6.0.0-0	新規追加

5.1.9 Software - Storage Fibre Channel

No.	Description	Package filename	Device	Package Version	Firmware/Driver version	Update
23	Fibreutils for HPE Storage Fibre Channel Host Bus Adapters for Linux - Red Hat Enterprise Linux (RHEL)	fibreutils-4.2-1_rhel.x86_64.rpm	HPE SN1610Q 32Gb 2-port Fibre Channel Host Bus Adapter	4.2-1 (b)	4.2-1_rhel	新規追加
24	HPE QLogic Fibre Channel Enablement Kit for Host Bus Adapter for Linux	HPE-CNA-FC-hpeqlgc-Enablement-Kit-6.0.0.1-3.noarch.rpm	HPE SN1610Q 32Gb 2-port Fibre Channel Host Bus	6.0.0.1-3	6.0.0.1-3	新規追加

			Adapter			
25	HPE QLogic Smart SAN Enablement kit for Linux	hpe-qlogic-smartsan-enablement-kit-3.3-3.x86_64.rpm	HPE SN1610Q 32Gb 2-port Fibre Channel Host Bus Adapter	3.3-3 (b)	3.3-3	新規追加

5.1.10 Software - System Management

No.	Description	Package filename	Device	Package Version	Firmware/ Driver version	Update
26	Agentless Management Service (iLO 5, iLO 6) for Red Hat Enterprise Linux 9 Server	amsd-3.5.0-1803.58.rhel9.x86_64.rpm	-	3.5.0	3.5.0-1803.58.rhel9	新規追加